



**Good
Job!**

「Good Job!展」 2013年度事業報告書

Good Job!プロジェクト

2014年4月



財団法人たんぽぽの家

〒630-8044 奈良市六条西3-25-4

Tel.0742-43-7055 Fax.0742-49-5501

E-mail.tanpopo@popo.or.jp <http://popo.or.jp>

1. はじめに Good Job! とは
2. 「Good Job! 展」 概要
3. 「Good Job! 展」 展示風景(東京)
4. 「Good Job! 展」 展示風景(宮城・福岡)
5. 「Good Job! 展」 展示品
6. 「Good Job! セミナー」 概要 1
7. 「Good Job! セミナー」 概要 2
8. 「Good Job! セミナー」 参加者アンケート抜粋(東京)
9. 「Good Job! セミナー」 参加者アンケート抜粋(宮城)
10. 「Good Job! セミナー」 参加者アンケート抜粋(福岡)
11. 広報活動
12. メディア情報

障害のある人と「生きがい」と「働きがい」のある新しい仕事をつくること

私たちはこれまでアートを通して、障害のある人の社会参加と仕事づくりを進めてきました。そこで実感してきたことは、障害のある人たちの存在や表現のもつ力は、現代社会に対して生命力を吹き込み、新しい文化をつくる力になるということです。今、経済的な不安や地域コミュニティの解体など、社会には多くの課題がありますが、このような時代だからこそ、アートやデザインのもつクリエイティビティが必要です。一人ひとりが可能性をいかすことができる仕事、分野を超えてうまれる仕事、地域や社会を豊かにする仕事。障害のある人とともに、Good Job! を提案します。

キーワード

1 所得の再分配から可能性の再分配へ

障害のある人が社会サービスを受けるだけの存在ではなく、可能性をいかし役割を果たしていくことができる仕組みをつくる。そして、障害者福祉を「welfare から work」へと進める。

2 アート×デザインによる新しい仕事の創出

障害者アートをデザインとつなぎ、その魅力や可能性をビジネスにつなぎ社会にいかしていく。

3 異分野をつなぐプラットフォームの構築

障害者アートとコミュニティの資源(企業や地場産業、自治体、大学等の研究機関)が連携するプラットフォームを構築し、社会をかえるイノベーションを起こす。

事業体

主催：財団法人たんぽぽの家 / 後援：宮城県、仙台市、福岡市 / 助成：日本財団、仙台市市民文化事業団 / 特別協賛：コクヨファニチャー株式会社、トヨタ自動車株式会社 / 協賛：株式会社竹尾、九州ろうきん、タビオ株式会社、仲内株式会社、株式会社西山ケミックス、ハリウコミュニケーションズ株式会社、明治安田生命保険相互会社 / 協力：イムズ、渋谷ヒカリエ、NPO 法人エイブル・アート・ジャパン、NPO 法人まる

Good Job!展 開催日と会場

来場者数

2013年11月29日(金)～12月1日(日) 渋谷ヒカリエ 8F 8/COURT (東京都渋谷区)	約 2500 人
2013年12月15日(日)～17日(火) せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア (宮城県仙台市)	約 3500 人
2014年2月16日(日)～17日(月) イムズ B2F イムズプラザ (福岡県福岡市)	約 6000 人



東京



宮城



福岡







ハンカチ
H TOKYO×Able Art Company



靴下
タビオ株式会社 ×Able Art Company



アンダーウェア
3RDWARE×Able Art Company



傘
ムーンバット株式会社 ×Able Art Company
企画：株式会社高島屋



ロールカーテン
株式会社川島織物セルコン
×Able Art Company



トレイ | dart
株式会社青木転写 × 株式会社サイトーウッド
× たんぼぼの家アートセンター HANA (奈良市)



食器 | dart
株式会社青木転写 × 有限会社丸半製陶所
× たんぼぼの家アートセンター HANA



レインブーツ | dart
森川ゴム工業所 ×D.C.I 株式会社
× たんぼぼの家アートセンター HANA



アクセサリ | dart
仲内株式会社
× たんぼぼの家アートセンター HANA



風呂敷 | marugococi
株式会社サヌイ織物 × 工房まる (福岡市)
photo by アナバナ



オーナメント | botanippe
MUTE× えんどう豆 (南相馬市)
× 須賀川共済育成園 (須賀川市)
× コーヒータイム (二本松市・浪江町)
企画：Good Job! 東北プロジェクト@福島



ペーパーアイテム | NOZOMI PAPER Lab.
のぞみ福祉作業所 (南三陸町)
企画：Good Job! 東北プロジェクト@宮城



シャツ | ふくフク collabo
福井恵子 × ひと・アート・まち京都
企画：近畿労働金庫/財団法人たんぼぼの家



ロビーチェア | Art Madre
コクヨファニチャー株式会社
× インクルーシブデザイン・プロジェクト
×Able Art Company

目的

- ・アート、デザイン、ビジネス、ソーシャルをキーワードに障害のある人のアートを仕事につなげ、社会にいかすための考え方や方法について学びあう場をつくる。
- ・障害者アートをソーシャルビジネスにつなげている全国の先進事例から、コラボレーションの方法、ネットワークの作り方を学びあう場をつくる。

Good Job!セミナー 開催日と会場

GoodJob!セミナー@東京

2013年11月29日(金) 18:00~20:30 ダイヤモンド社石山記念ホール 東京都渋谷区 1-1-8 青山ダイヤモンドビル 9階

GoodJob!セミナー@宮城

2014年2月15日(土) 14:00~17:00 イムズ 10F セミナールーム A 福岡県福岡市中央区天神 1-7-11

GoodJob!セミナー@福岡

2013年12月15日(日) 14:00~17:00 せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア 宮城県仙台市青葉区春日町 2-1

@東京

■トーク①「障害者アートの商品化とトリプルコラボの実現」

間中伸也(H TOKYO/ オールドファッション株式会社代表取締役) × 八巻誠(タビオ株式会社メンズ営業部係長)
× 山口里佳(エイブルアート・カンパニー スタッフ)

■トーク②「伝統技術と障害のある人の表現による新しい製品の開発」

野呂英俊(株式会社イングラ /HIQU DESIGN) × 樋口龍二(NPO 法人まる代表理事)

■トークセッション「企業と福祉の協働のものづくりによる社会のイノベーション」

田村大(株式会社 Re:public 共同代表) × 塩瀬隆之(元京都大学准教授)



東京

@宮城

■「アート × デザインによるソーシャルビジネス」播磨靖夫(財団法人たんぼぼの家理事長)

■トーク①「製造メーカーと障害のある人の表現のコラボレーション」森豊(株式会社西山ケミックス代表取締役)

■トーク②「ネットワークによる共同ブランド『special mix プロジェクト』

本多佳美(NPO 法人あおぞら あおぞらポコレーション施設長)

■トーク③「Good Job! 東北プロジェクトの試み」

柴崎由美子(NPO 法人エイブル・アート・ジャパン代表理事)

■「アート、デザインによる地域の産業振興」

中西百合(仙台市経済局産業振興課創造産業係長)



宮城

@福岡

■「アート × デザインによるソーシャルビジネス」

播磨靖夫(財団法人たんぼぼの家理事長)

■「コラボTシャツの継続と成果」

川本元(株式会社ボストンナイン代表取締役)

■「障害のある人と社会をつなぐ仕組みづくり」

城島薫(NPO 法人 Tsunagu family 代表)

■ディスカッション

坂口光一(九州大学大学院教授) × 野田恒雄(建築家、紺屋 2023 等 TRAVELERS PROJECT 主宰)

× 播磨靖夫(財団法人たんぼぼの家理事長) × 佐々木喜美代(アジアン・エイジング・ビジネスセンター 上席研究員)



福岡

■アート活動を行っている施設、工房とコラボレーションしたいと考えている(またはコラボする可能性をもっている)企業、団体、個人とのつながりをもてる、広げられる交流セミナー、交流会。プリント、縫製、着彩、立体化(=商品化につなげていく企業等)。を希望します。本日のセミナーも面白く、大変勉強になりました。ありがとうございました。(福祉関係)

■少しずつ able artの方々とご一緒する機会がふえて、なんだか不思議な感覚をもっていたのですが、「そうか、私がインクルーシブされているのだ!」と気づきました。いつもたくさんのあたらしい視点をありがとうございます。(会社員)

■企業のみのもので作りにはない可能性を感じました。(建築事務所勤務)

■塩瀬さん、田村さんのまとめが非常にわかりやすかった。波紋のように広がる力と渦のように巻き込まれる力が Able Artの魅力かなと思います。(大学関係)

■商品の価格が高めという割に、デザインがややカジュアルな気がします。今後、ラグジュアリーなデザイン、ハイエンド感を出すような商品開発をすると、より顧客にアピールできるのではと思います。(出版関係)

■具体的な取り組みについてのお話で、それぞれの方々の活動がよくわかりました。仙台のまちの活性化にも参考になるようなことが多くありました。みなさんの言葉の力強さに感動しました。ありがとうございました。(福祉器具製造)

■現場の生の話を聞かせていただき、とても参考になりました。施設のなかにとどまらず、一般の人々とも障がいのある方がアートでつながれるようなプロジェクトやワークショップ等を開いていただければぜひ参加させていただきたいです。(大学生)

■多くのゲストから良い事例を聞かせてもらいました。デザインの力が大きく左右することにデザインの力のすばらしさを知る反面、怖さも感じました。つまり、見る側に共感を与えられないものをつくってしまった場合、そのリスクが返ってくるからです。どんなパートナーとくんで仕事をするのか、施設の明暗を分けることになる気がします。次回は、商品化する際のプロセスを知りたい。デザイナーのジレンマ、施設のジレンマ、エイブルアートのジレンマなど、どのようなジレンマを3者が納得してカタチにしていくのかを知りたいです。(NPO関係)

■先進事例のお話(街中に市民が選んだ絵を商店に)、西山ケミックスさんの企業側からのお話、興味深かったです。柴崎さんが最後に話されていたように、福祉の現場の意義、そして企業やデザイナーの参加なくしては成り立たない仕組み。東北、宮城でのこれからの見続けたいと感じました。ありがとうございました。これからもよろしくお願いします！(報道関係)

■ものづくりが好きで(見ることも、創ることも)、所属団体とは関係なく個人で参加したつもりでしたが、参加されている方々が福祉事業所の方も多く、交流もできて、参加してよかったとあらためて思いました。世界がひろがりました。(NPO関係)

■施設・デザイナー・企業と結び付く事が大事だと思った。そのためにはメンバーさんにもっとアート活動を楽しんで取り組んでもらいたいと思う。デザイナー・企業との交流会のような機会があればありがたいです。(福祉関係)

■施設を巡る実践のバリエーションだけでなく、その根底に持つべき思想、考え方、大切にすべき事など、貴重なお話をたくさん聞くことができました。(福祉関係)

■とても学びの多い時間となりました。ふだんは大学院で inclusive designにおける課題発見やデザイン提案に焦点をあててきたのですが、事業化に向けてのハードルの高さを痛感していたところです。工房まるを中心とした事業の今後に興味をよりわいてきました。また少しずつ、参画させていただけたらと思います。本日は、ありがとうございました。(大学院生)

■覧会、見ることができず残念です。お話いろいろと参考になりました。もしできれば次回は障害者の方の一枚の絵が、商品になるまでどんな行程があったのか、そのプロセスをご紹介していただけたらと思いました。関わる人が多いコトこそ成功する、という言葉、忘れないようにしたいです。(NPO関係)

■関わる」ことの大切さを再認識しました。いま、地域コミュニティの場を作れるように準備している最中です。(いわゆる山間部に住んでいます)たくさんの人、モノ、コトに関わる生き方を今後もしていきたいです。地域コミュニティをテーマにしたプログラムなどあれば是非とも参加したいです！(デザイナー)

■6時からのプログラムのみ拝聴しました。福祉の世界は取材させてもらうばかりだったのですが、これから何かしらかわっていききたいし、今回のお話を聞いて自分のことを考えるきっかけにもなりました。哲学のお話、もっと深く聞いて何か実践していきたいです。ありがとうございました。(フリーライター)

広報媒体

- ・ハガキ 5,000部
- ・「Good Job!展」ちらし 25,000部
- ・会場用ちらし 3,000部
- ・Good Job!プロジェクトちらし 3,000部
- ・東京・宮城セミナーちらし 10,000部
- ・福岡セミナーちらし 5,000部
- ・Good Job!ドキュメント
Vol.01: 20,000部 Vol.02・03: 各 10,000部
- ・ウェブサイト 開設日: 2013年 10月 30日(水)
- ・その他 Facebook、twitter 等

頒布先

- ・関連施設、企業 CSR担当課
- ・各地メディア
- ・各地の障害福祉課、産業振興課、文化担当課
- ・各地の中小企業同友会、経済同友会、産業振興センター
- ・ソーシャルビジネスに関する研究機関、シンクタンク
- ・各地美術館、アートセンター
- ・全国雑貨店
- ・展示会場
- ・協力団体(企業・施設・個人)
- など



「Good Job!展」ちらし



Good Job! ドキュメント Vol.01 ~ 03



ウェブサイト

- 『毎日新聞(東京版朝刊)』 2013年11月29日(金)……1
- 『東京新聞』 2013年11月29日(金)
- 「NHK 総合 おはよう日本」 2013年11月30日(土)朝6時台
- 「NHK 仙台放送局 てれまさむね」2013年12月
- 『河北新聞』 2013年12月16日(月)……2
- 『福祉新聞』 2013年12月16日(月)……3
- 『ソノコト』 2014年1月号……4
- 「BLOGOS」 2014年1月7日(火) <http://blogos.com/article/76765/> …… 5
- 『読売新聞(福岡版朝刊)』 2014年2月16日(日)
- 『IMS View Vol.11』 福岡会場 イムズ広報誌 など



1



2



3



5